

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和6年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数（人）	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額（円）	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額（円）
エイズ対策実用化研究事業	1	700,000	700,000
革新的先端研究開発支援事業ソロタイプ	4	5,251,756	5,251,756
革新的先端研究開発支援事業ユニットタイプ	1	1,232,280	1,232,280
肝炎等克服実用化研究事業	2	2,646,828	2,646,828
橋渡し研究プログラム	1	1,524,002	1,524,002
再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム	1	4,572,008	4,572,008
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	1	1,680,000	1,680,000
創薬基盤推進研究事業	1	2,500,000	2,500,000
難治性疾患実用化研究事業	4	3,347,935	3,347,935
脳神経科学統合プログラム	1	630,000	630,000
合計	17	24,084,809	24,084,809

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額を、契約の確定時期に従い、半期毎のタイミングで、競争的研究費等獲得手当として支給した。

本手当の支給は、研究者自身の処遇改善へつながり、研究に対するモチベーション向上に寄与した。

※ 他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※ 必要に応じて参考資料を添付してください。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

(https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei)